

連載コラム 公子の部屋

こんにちは。今年度も続きます「公子の部屋」。回覧板で学校通信が回っているせいか、意外な所で意外な人が読んでくれているみたいです。このゆるーいコラムを「楽しみにしています」なんて言ってくれる人もいますよ。私が感じていることや、学校生活の中のちょっとした出来事を、肩の力を抜いてお伝えします。

さて、巻頭言にも書きましたが、今年の6年生はとても張り切ってますよ。新任式では、様々なポーズや動きを入れ、小道具も使いながら集会委員長が挨拶し、全校の温かな笑いを引き出し、新任の先生方の心をぐっとなつかせてました。始業式の運営委員長の挨拶は中身も立派ながら、全校児童の返事に「えー、何？」とダメ出しをして、全員のさらなる大きな声を引き出しました。これはいいと思い、そのあとの私のあいさつで、すかさず運営委員長の真似をして「えー、何？」と子どもたちにダメ出しをしましたが、一部の先生方だけに受けてました。

始業式の日には六年生の廊下をうろうろしていたら、いつも私に「大里くん」と話しかけてくる子が寄ってきました。私が「今年は大里くん、じゃなく違う呼び方にしてもらおうかな？」と言うと「じゃあ、何て呼べばいいの」「大里から大谷に改名しようかと思って！だから、大谷さんかな？」と言ったら、周りにいた子が「えー??何々?校長先生、結婚するの?」ですって。いや…冗談ですよー。けっこう若く思われたってこといいかな?

ようこそ!太陽の学校へ

ご入学おめでとうございます

4月7日(金)、76名の1年生が本校に入学しました。今年度の入学式は、来賓は呼びしなかったものの、基本的にはマスクを付けないで行いました。1年生のうれしそうな表情や緊張した表情などがよく分かりました。入学式は、とても立派な態度で、自分の名前を呼ばれると大きな声で返事をしていた1年生。太陽の学校の一員として、これから明るく楽しく学校生活を送りましょう!



お知らせ&お願い

全国的に教職員不足が報じられていますが、青森県でも例外ではなく、本校は今年度教員が2名欠員のままです。つまり、来るべき教職員より2名少なく配置されているということです。講師をしてくれる人をあちこちに声をかけて探していますが、難しい状況です。知り合いの方、ご親戚の方等で講師をしてくれる方はいないでしょうか。小学校の免許がなくても、中学校・高校・幼稚園教諭の免許があれば可能です。子どもたちに手厚い教育を行うためです。ご協力できる方、協力できる人を知っている方は是非黒石東小学校までお電話ください。よろしくお願いたします。